

27日機輸環安第240号  
平成27年12月28日

各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

## 「韓国・インド・タイの基準認証セミナー」の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、最近のアジアにおいては、韓国では、KCマークの一層の信頼性向上を図るため、電気用品安全管理法における直流機器への対象範囲の拡大、同安全管理法と品質管理及び工業製品安全管理法の統合案における「安全確認」に係る製品不適合時の認証取消し規定の厳格化、及び「供給者適合性確認」に係る申告手続き導入による管理強化等が図られています。また、インドでは、IT機器強制登録制度の複写機・アダプター等の追加15品目の対象範囲の拡大、及び登録番号表示に代わる独自マークの導入等が行われています。さらに、タイでは、通信機器規制における携帯型無線機器の電気安全・EMC・電磁波人体曝露の基準の強化等が図られていたため、当組合基準認証委員会（委員長：梶屋 俊幸氏、パナソニック(株)）では、韓国・インド・タイの製品安全基準認証制度の委託調査を実施し、調査レポートを12月に発刊致しました。

そこで、この機会を捉え、これらの内容を関係各位に広くご理解戴くために、標記セミナーを下記のとおり開催することと致しました。

つきましては、ご参加の向きは、**2016年1月29日(金)**迄に当組合HP (<http://www.jmcti.org>) よりお申込み戴きたくお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 日時／場所： 2016年2月5日(金) 14:00～16:30 機械振興会館 6階『6-66』  
港区芝公園 3-5-8
- 講師： テュフ ラインランド ジャパン (株)  
マーケット アクセス サービス グループ 課長 上 文子(アヤ) 氏
- プログラム： 14:00～14:05 開 会  
14:05～15:00 「韓国・インド・タイの基準認証制度の最近の動向」第1部  
15:00～15:10 休 憩  
15:10～16:10 「韓国・インド・タイの基準認証制度の最近の動向」第2部  
16:10～16:30 質疑応答、閉会
- 参加費： 組合員 無料、非組合員 5,000円
- 定 員： 80名(先着順)
- 申込方法： 参加ご希望の方は、**1月29日(金)**までに、当組合ホームページのセミナー開催案内 (<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>) からお

申込み下さい。

※キャンセルされる場合は、1月29日(金)までに、下記連絡先に必ずご連絡下さい。  
非組合員の方の1月29日17:00以降のキャンセルにつきましては、請求書に基づき参加費をご負担頂きますので、万一ご都合がつかない場合は、代理出席等でご調整下さる様お願い致します。

7. 受付方法:

セミナー当日、お名刺を会場受付にお渡し下さい(非組合員の方は、お名刺及び参加費をお支払い下さい。領収書を発行致します)。

お問合せ：日本機械輸出組合 環境・安全グループ 斉藤、島崎、尾花 【TEL:03-3431-9230、E-mail： <a href="mailto:s-saito@jmcti.or.jp">s-saito@jmcti.or.jp</a> 】
--

以上